

社協だより

～ふれあいネットワーク～

第62号 2023
令和5年10月1日発行

編集・発行：社会福祉法人 伊佐市社会福祉協議会

【菱刈本所】 伊佐市菱刈前目711-1(まごし館) TEL：0995-26-4120

FAX：0995-26-4783 E-mail：kotob019@po.minc.ne.jp

【大口支所】 伊佐市大口里3054-1(大口元気こころ館) TEL：0995-23-0011

FAX：0995-23-0135 E-mail：ookuchicityshakyou@violin.ocn.ne.jp

オレンジフラワープロジェクト伊佐
認知症になっても自分らしく暮らせる社会を！
※花苗は、認知症サポーターである伊佐農林高校
の生徒さんが育てたものです。

目次

P1…活動報告① ふれあい・いきいきサロン代表者会、ファミリーふれあいボランティア
サマーボランティア、DIG訓練(災害支援連絡会)

P2…活動報告② 伊佐市医療・介護サービス事業者連絡会、南永校区コミュニティ協議会
ヘルパーミーティング、羽月校区コミュニティ協議会(高齢者お助け隊) 県議団視察

P3…活動報告③ 地域福祉活動計画策定に向けて、かごしまおもいやりネットワーク事業および物資配付

P4…赤い羽根共同募金運動(10/1～)について

P5…社協会費のご案内、令和5年度 第15回 伊佐市社会福祉大会のお知らせ

P6…香典返し・篤志寄附(7月～8月受付分)、祭壇貸付事業の紹介、心配ごと相談

P7…福祉・介護のしごと 就職・転職フェア、児童・生徒のふれあいボランティア事業、ボランティア活動保険

活動報告① ～多彩な活動が地域の支えに～

ふれあい・いきいきサロン代表者会(7/21)

大口元気こころ館にて、ふれあい・いきいきサロン25グループの代表者会を開催いたしました！

社協会長あいさつから始まり、伊佐市地域包括支援センターの職員にお越しいただき、高齢者の方々の生活において心配されること等をテーマにした「出前講座」の紹介も行いました。

さらに、ふれあいサロン助成金の交付※も行いました。

※「赤い羽根共同募金の配分金」から、地域福祉活動への助成金として配分しております。



ファミリーふれあいボランティア活動(7/29)

伊佐市花火大会(7/28)の翌朝には、児童・生徒さん、保護者の皆さんにお集まりいただき、市総合グラウンド周辺のゴミ拾いボランティア活動を約1時間行いました！

たくさんの方々が参加され、ゴミ拾いを行うことで充実感にあふれた素晴らしい清掃活動となりました☆



サマーボランティア(8/25)

台風やコロナの影響により、近年中止になっていたサマーボランティアでしたが、今年は社会福祉法人大一会様にご協力をいただき、夏休み期間中の福祉ボランティア体験を実施いたしました！

～参加者の声～

施設で働く職員の皆さんは、親しみやすく接してくれて、そのおかげで少しずつ緊張や不安が解消されました。この経験は私にとって非常に良いものでした。大一会でのサマーボランティアは、貴重な体験であり、人との交流や成長に繋がる素晴らしい機会であったと思いました。



なお、前号のサマーボランティア募集記事の項目に誤りがありましたことを、お詫び申し上げます。

災害支援連絡会によるDIG訓練(8/30)

芦北町にて、DIG訓練※を実施いたしました！

※DIG訓練とは…災害図上訓練(災害・想像力・ゲームのそれぞれの英単語の頭文字をとったもの)です。

出水市・水俣市(その他、芦北町・津奈木町)との災害応援協定に基づく、日頃からの情報共有として定期連絡会や今回開催した訓練などを実施しております。



参加者が地図を囲む

地図に情報を書き込む

議論し合う

災害像をイメージできる

自分たちの地域に起こりうる災害像を具体的にイメージできる防災ワークショップです。

訓練の中では見守り対象者、避難要支援者のズレはないか、誰か誰をどこへ避難支援するか等、一つ一つ確認を行いました。

DIGという単語は「掘る」という意味を持つ英語の動詞でもあり「災害を理解する」「まちを探究する」「防災意識を掘り起こす」という意味も込められています。

また、災害時だけでなく、日頃からの関係づくりが重要であることから、「気づき、声掛け、つなぐ」という視点を通じて、安心・安全な地域づくり＝災害にも対応できる地域づくり(孤立死や悪質商法被害の防止)として、考える機会となりました。



活動報告② 地域福祉活動の展開～社会的孤立に向けた支援と地域のつながりの強化～

新型コロナウイルスの影響により、人と人のつながりが薄れる可能性を考慮し、社会的孤立を防ぎ、地域の皆さまとの絆を深め、新たなつながりを築くお手伝いをしています。

この活動は、皆さまが共に支え合える温かな地域を築く一環として行われており、結びついた新しいつながりと共に、既存のつながりをより深化させ、新しい出会いも大切に育てるお手伝いをしています。

南永校区コミュニティ協議会(7/2)

「見守り活動のススメ～地域での孤立に気づき、つながり、見守る人材～」をテーマに対話の場を設け、地域の皆さまにお話をしました。高齢の方から子どもまで、幅広い世代の方々にご参加いただき、見守りの必要性や問題発見時の対応について共に考えました。



医療・介護サービス事業者連絡会(7/11)

「孤立を防ぐ地域支え合いの仕組みづくり」というテーマで研修講師を務めました。この講座では、専門職の皆さまに「伊佐市×地域福祉」「コロナで何が変わったのか」「孤独や孤立が及ぼすもの」「つながりの大切さ」を伝え、社会的孤立の課題を理解し、地域でのつながりを強化するためのアプローチを検討するキッカケとなりました。



ヘルパーミーティング(8/23)

社協の訪問介護事業所では毎週、定期的なミーティングを実施しております。その中で、「地域の心、つながる力 ヘルパーと社協が拓く地域づくり」というテーマで内部研修を行いました。地域福祉の中核を担う社協職員として、ヘルパーとしての役割や地域福祉の推進に向けた立場を再確認しながら、地域のつながりの大切さを共有しました。今後もこの経験を活かし、地域の発展に貢献していきます。



羽月校区コミュニティ協議会 県議団視察(8/25)

共生協働のまちづくりや高齢者お助け隊の取組みについて、県議団(総務警察委員会)が視察に來られました。年間通しての様々な体験活動や高齢者の通いの場づくりの取組みをはじめ、日常のちょっとした困りごと支援として、高齢者お助け隊の結成経緯や活動の紹介が羽月校区コミュニティ協議会から行われました。後半の質疑応答では、私ども社協職員も事業説明や他校区の取組みなどの紹介をさせていただきました。



伊佐市の地域福祉活動は、新型コロナウイルスの影響下で、社会的孤立を防ぎ、地域のつながりを深めるために努めています。これらの取組みは、地域の皆さまが協力し、ぬくもりのあるつながりを築く大事な一歩となっています。これからも、地域の皆さまと共に、社会的孤立に立ち向かってまいります。今後も、皆さまの力が欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします！

活動報告③

～長期的な視点による地域支援の方向性検討と生活困窮者支援～

地域福祉活動計画策定に向けて

伊佐市社会福祉協議会では、現在、地域福祉活動計画を策定中です。この計画は、市内の地域福祉活動を統括し、住民の幸福と安心な生活を支えるための大切なツールです。

策定を進めるにあたり、高齢者・子ども・障がい者・地域の4つの分野を担当する専門部会と計画作成を進める策定委員会が連携しています。各部会では、それぞれの分野の事業所・団体・個人から選出された委員がこれまでの経験や知識をもとに、伊佐市の課題を解決するためのアイデアを出し合っています。

策定委員会では、課題や必要な取組みを詳しく検討し、専門部会の提案を基に、今後5年間の具体的で実現可能な活動計画を令和5年度中に策定予定です。

計画に基づく具体的な取組を進める際に、市民の皆さまのご協力が必要となる場面もあるかと思います。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。地域の未来を共に築いていきましょう。



専門部会の様子

地域福祉活動計画とは…

地域内の様々な社会資源と地域住民や民間の団体が行う活動を結びつけながら、地域の課題解決という地域福祉活動と共通目的に取り組むための計画であり、社協が中心になってつくる民間の計画になります。

かごしまおもいやりネットワーク事業

県内の社会福祉法人が「地域における公益的な取組」いわゆる「地域貢献活動」としてネットワークを構築し、制度の狭間で支援を必要とする方々の相談に対応し、必要な福祉サービスや制度への橋渡しを行うとともに、その方々が抱える課題を解決するうえで必要な経済的課題に対して、現物給付による一時的な支援を行う事業です。(令和5年度現在、県内で112法人が加入しています。※伊佐市内では2法人)

困っていることはありませんか？



「今日・明日の食べるものがない。」
「電気やガス・水道が止められた。」
「失業して収入がなくなり生活ができない。」
「家賃が払えず、退去させられてしまいそう。」
「お金がなく病院に行けない。」
「子どものミルクやオムツを買うお金がない。」

あなたの「困った」を一緒に考えます！

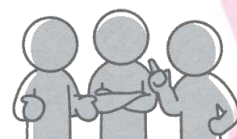


相談する

伊佐市社協または敬明福祉会にあなたの困っていることや悩みをお話ください。

一緒に考える

あなたの困りごとや悩みに対して、相談員が支援内容を一緒に考えます。



支援を受ける



相談員と一緒に考えた支援を受けます。

必要に応じて、伊佐市社協のコミュニティワーカーが経済的援助(現物給付)の支援を行います。

生活上の困りごとに、福祉の専門職が関係機関等と連携し、一緒になって自立をサポートします。
※課題解決に向けて、生活保護制度や生活困窮者自立支援制度などの他制度や福祉サービス機関につなぎます。

その他、生活困窮者支援の一環として、鹿児島県社協から提供された生活支援物資を社協の事業活動(個別支援)を通じて、5世帯に配付いたしました。



伊佐市の未来を支える 赤い羽根共同募金2023がスタートしました！

伊佐市の未来を共に築くため、赤い羽根共同募金がスタートしました。

今年も赤い羽根共同募金が、地域の「困ったこと」への支援を続け、伊佐市をより素晴らしい場所にするお手伝いをしています。皆さまのご理解と協力が非常に重要です。地域社会に希望と支えをもたらすため、お力をお貸しいただけると幸いです。

また、アフターコロナにおいて、社会の中でもとりわけ深刻な影響を受けた高齢者や障がい者、子ども、生活困窮者等への支援の必要性や支え合い、つながりの重要性が改めて認識されています。

こうした新たに顕在化する地域の生活課題への支援活動を継続するために、今年も皆さまのあたたかい志をお寄せくださいますよう、ご理解ご協力をお願いします。

地域でご協力いただいた募金が…

- 皆さま方による自治会を通じて
- 市内の企業・事業所の皆さまからの募金で
- 小中学校などに協力いただく募金で
- 公共施設に設置する募金箱で
- 街頭募金で

募金を送金

自分のまちを
良くするしくみ

市内に配分

鹿児島県共同募金会を通して

約70%が伊佐市に還元されます

約30%※が
鹿児島県で
活用されます

※福祉活動における車両整備や県域での活動をする福祉団体への助成、災害見舞金 など

市内のさまざまな活動や団体等に助成・配分

伊佐市の皆さまから寄せられた募金は、地域のために有効に活用されています。

- | | |
|----------------------------------|------------|
| ・15校区コミュニティ協議会等
敬老会行事祝い金 | 1,000,000円 |
| ・市内小中学校ボランティア協力校助成金 | 390,000円 |
| ・ふれあい・いきいきサロン助成金 | 375,000円 |
| ・90歳到達お祝い記念品贈呈事業 | 350,000円 |
| ・校区高齢者お助け隊助成金 | 60,000円 |
| ・その他各種福祉団体等への助成等や
歳末見舞金贈呈事業など | 1,941,969円 |

共同募金への寄附金には、
税制上の優遇措置があります



赤い羽根共同募金運動の
シンボルキャラクター
「愛ちゃんと希望くん」

その他 使いみちの詳細について知りたい方は…

はねっと



と検索してみてください！

各種団体の皆様方は、これまでも多くの方々と支え合い、地域の課題に立ち向かい、地域を良くするために取り組んでいます。これまでの伊佐市への助成金は、地域の発展に不可欠な貴重な資源となり、共同募金への市民の皆さまのお力添えが、伊佐市の未来を共に築くためのお手伝いを実現しています。以下に、助成を受けた団体からの感謝のメッセージを一部ご紹介いたします。

伊佐市老人クラブ連合会

コロナの影響がありながら、グラウンドゴルフや花植え・清掃活動など会員の皆様も多く参加されています。助成金は、市内各老人クラブの緑化活動や行事の活動経費に充てております。ありがとうございます。

手をつなぐ育成会

近年は、「伊佐市に新しい特別支援学校をつくる会」と協力して、伊佐・湧水地区に誘致活動を行っており、その活動経費として使わせていただいております。ありがとうございます。

校区高齢者お助け隊

身体の不自由な方や、一人暮らし高齢者の方々が住み慣れた地域でより良い暮らしができるよう、日常生活におけるちょっとした困りごとの解決のために活動しています。助成金は、隊員の活動費や必要経費として大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



～あなたの会費が地域の福祉をささえています～ 社協会費納入にご協力をお願いいたします



Q「社会福祉協議会（社協）」とは？

A：社会福祉協議会（社協）は、わたしたちが住んでいるまちの暮らしや生活（社会）のしあわせ（福祉）について、みんなで話し合い（協議）、安心して暮らせるよう一緒に取り組みを進める団体（会）です。

社会福祉協議会では、地域の福祉活動に一人でも多くの方に参加していただきたいと考えています。各行事や事業、ボランティア活動などに参加していただくことはもちろん、直接の参加が難しくても、会員（会費を納めること）になることが、福祉活動に参加することとなり、地域福祉を支える大きな力になります。

●皆さまからの会費で次のような事業をおこなっています

- ・社協だよりの発行(福祉の広報啓発)
- ・福祉総合相談の実施
- ・チャリティーふれあいスポーツ大会の開催
- ・学校等における福祉教育の支援
- ・災害見舞金など

上記をはじめ、その他 地域福祉活動を推進する為に、さまざまな事業に活用させていただいております。



伊佐市社協では、市内の全世帯に一般会員になっていただくことを目標とし、自治会を通して各世帯300円にてご協力をお願いしております。

※「1日1円、1年で300円」という金額を目安にさせていただいてご案内しております。

また、社協の地域福祉活動推進にご賛同いただける個人を「賛助会員」として、その他事業所等を「団体会員・特別会員」としてご協力をお願いしています。

※内容の詳細については社協までお問合せください。

アフターコロナの新しい日常に、普段考えることのなかったアイデアや地域への関心を持ってみませんか？

私たちは、地域福祉を支える社協です。地域の魅力を活かす絶好の機会があります。

社協だよりをご覧いただき、地域の現状や可能な活動に触れてみてください。あなた自身ができることについての新たなアイデアが見つかるかもしれません。社協会員として、地域への貢献を考えアイデアの実現に向けて、質問や興味があればお気軽にご連絡ください。地域の特性を活かした活動や地域への貢献の方法について一緒に考えてみませんか？

私たちは、社協を身近に感じていただき、地域への貢献を支援します。思い立ったら、ぜひお問い合わせください。市民の皆さまの参加と協力をお待ちしています。

伊佐市 第15回 伊佐市社会福祉大会のご案内



このまちに 生きる幸せ 福祉の力

とき：10/29(日) 9:00～14:00

ところ：菱刈環境改善センター
(菱刈前目251-1)

演題：伊佐愛なら誰にも負けない 広がれ 助け合いの輪

講師：土生 さとみ氏



今年の福祉大会では、式典内で「みんなでごはんの会」による子ども食堂の素晴らしい取り組みなど地域福祉活動についてご講演いただく予定です。

この特別なイベントで、☆地域の宝物☆を発見し、一緒に地域福祉への貢献の魅力を実感しましょう！皆さまのご参加をお待ちしています。



たくさんの善意に感謝いたします。【香典返し・篤志】 ～やさしい心をありがとうございます～

社会福祉協議会では、皆さまからたくさんのご寄附(香典返し・篤志)をお預かりしております。お預かりしたご寄附は、市民の皆さまの福祉向上の為に大切に使用させていただきます。今回の掲載は、令和5年7月1日～令和5年8月31日に受け付けたものです。大変失礼ですが、敬称は略させていただきます。香典返し・篤志の掲載、故人・金額は、ご寄附者さまのご希望のみ掲載しております。ここに謹んでお悔やみ申し上げ故人のご冥福をお祈り申し上げます。

菱刈本所・大口支所受付(順不同)

【香典返し】

	自治会等	ご寄附者名	故人名	金額(円)		自治会等	ご寄附者名	故人名	金額(円)
1	曾木中央	杉田 哲也	杉田 サダ子		11	牛尾	寺山 孝治	寺山 政久	
2	春村	宮原 明	宮原 ミサ子		12	後村	米島 悦郎	米島 恵一郎	
3	西原	池ノ上 雅典	池ノ上 アツ		13	東戸切	山本 京子	山本 恭司	
4	崎山東	中森 伸幸	中森 チエ		14	町船津田下	上村 綾子	上村 英雄	
5	下元町	小園 博	小園 信子		15	西方	上 チヨコ	上 日出生	50,000
6	諏訪	漆野 ユキ	漆野 幸夫		16	高校西団地	田子山 健一	田子山 シメ	
7	東戸切	高岸 康夫	高岸 トシ		17	下市山	鶴田 信子	鶴田 松雄	
8	大田	橋本 ハマ子	橋本 啓治		18	花北下	淵脇 俊子	淵脇 明雄	
9	金波田	大島 シゲ子	大島 晃		19	下青木	中島 光宏	中島 トミエ	
10	曾木	肥後 美津江	肥後 幸博		20	永野原	碓子 ハツミ	碓子 順一	

【篤志】

	ご寄附者名	金額(円)
1	中野 和行(勝負ヶ段)	20,000

市民の皆様からの感謝のお気持ち、
まことにありがとうございます。



※本会へのご寄附は、個人寄附の税額控除対象法人の受付として、
確定申告にあたり、所得税・住民税の税額控除の対象となります。

～祭壇貸付事業のご案内～

葬儀に関する問合せは、下記までご連絡ください。
伊佐市社協：26-4120 担当携帯(肥後)：090-2714-3317

～心配ごと相談のお知らせ～

日常生活の中でお困りの事はありませんか？お悩みの解決の糸口に！
伊佐市社協では、市民の皆さまの様々な悩みごとに対し、心配ごと相談を行っており、相談員が対応致します。(※相談は無料です！尚、相談内容等、個人情報厳守します。)

日程及び場所 10/4(水)[田中校区集会施設] 11/1(水)[大口元気こころ館]
(毎月第1水曜)

※1月のみ第2水曜 12/6(水)[まごし館] 1/10(水)[大口元気こころ館]

※相談受付の校区を一部巡回しております。場所をお間違えないよう、ご注意ください。

～福祉・介護のしごと 就職・転職フェア～

第1部「就職・転職セミナー」

時間：13:00～13:50(受付12:30～)

定員：30名(先着順)

メ切：10/13(金)



第2部「就職・転職相談会」

時間：13:50～15:50(受付13:20～15:20)

参加法人：20法人程度を予定

事前申込不要・履歴書不要・入場無料



未経験者OK!
無資格者OK!
シニアの方も大歓迎!

期日：令和5年11月4日(土)

場所：霧島市国分シビックセンター

霧島市国分中央3丁目45-1

申込・問合せ先

鹿児島県社会福祉協議会

福祉人材・研修センター

TEL:099-258-7888

児童・生徒のふれあいボランティア事業

～小・中・高校生はポイントを貯めて活動認定証をもらおう!～

☆対象活動

例) 道路・自治会・地域コミュニティ協議会の清掃活動、社会福祉施設等での活動、収集・募金活動、高齢者サロン等との交流、文化継承・郷土芸能伝承等

☆利用方法

①



ポイントカードを指定窓口で配布

②



ボランティア活動をする

③



窓口でスタンプを押してもらう

④



ポイント達成者には活動認定証を発行

☆カード配布(窓口)

伊佐市社会福祉協議会(本所、支所)、社会福祉施設、伊佐市内コミュニティ協議会、伊佐市内小中高校

☆ポイントが貯まったら…

10ポイント貯まったら、社協窓口へお持ちください。

社会福祉大会・学校行事等において、『ボランティア活動認定証』を交付いたします。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術 入院中の手術	65,000円		
	保険金 外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		
賠償責任	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
年間保険料		350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL:03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667

受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

〈SJ22-12223より抜粋して作成〉